

「就労環境改善事業」第 2 回例会

11 月 29 日 於 HILLTOP 株式会社 5F 大会議室

株式会社タナカテック 田中 良明

11 月 29 日 (火)に「就労環境改善事業」第 2 回例会を、HILLTOP 株式会社 5F 大会議室と ZOOM の併用にて開催させていただきました。

例会には現地 16 名、ZOOM 7 名の 23 名の会員様にご参加いただきました。

第 2 回目例会では、社会保険労務士事務所 オフィスルシール代表 山下典子様を講師にお迎えし、「誰もが働きやすく生き生きと働ける職場づくり」をテーマにお話いただきました。

本例会はディスカッション形式にて開催し、参加者からは自社の状況を踏まえた忌憚のない質問が飛び交い、予定時間をオーバーする非常に活気のある例会となりました。

山下典子様ご自身も、建設業をされておられる経営者の妻、そして取締役でもあり自社の「就労環境改善」「人材確保・定着、人材育成」に奔走されておられ、そのような事から社労士としての立場だけではなく、経営者としての立場としても我々の質問に対し、ご回答いただきました。

また山下様が実際に自社の建設業の、「就労環境改善」「人材確保・定着、人材育成」「企業の魅力向上」の為にとられた助成金・補助金の活用例、職業能力向上の取り組み事例、多様な人材の雇用の為に元受刑者の方を雇用されているなど、その他 SNS を活用しての「企業の魅力向上」事例などもお話いただきました。

その中でも印象に残りましたのは、山下様が言われた「なにをするかではなく、なにのためにするか。」という事です。そこが明確になっていなければ自社の状況、風土などがあるなか「人材確保・定着、人材育成」のために「企業の魅力向上を」掲げ、闇雲に行動したところで徒労に終わる可能性があり、そのような事にならない為には今一度、自社がどうあるべきかを振り返り、見つめ直す必要があると感じました。

最後になりますが例会開催にあたり快く講師を引き受けて下さいました山下典子様、例会にご参加いただきました京都府商工労働観光部 森西様、池田様、赤坂様、横川様、誠にありがとうございました。

